



2019 イベント カレンダー

1	金	カフェオープン	16	土	
2	土		17	日	
3	日		18	月	
4	月		19	火	認知症相談会
5	火	リズム体操	20	水	カフェオープン
6	水	オカリナ教室	21	木	
7	木		22	金	手作り教室
8	金	三味線教室	23	土	野菜販売 「太郎と花子」民謡
9	土		24	日	
10	日		25	月	
11	月		26	火	三味線教室
12	火	カフェオープン	27	水	カフェオープン
13	水	カフェオープン	28	木	
14	木		29	金	カフェオープン
15	金	ピアノ生演奏	30	土	
			31	日	

営業：毎週(火・水・金曜日)・第4土曜日 11:00~15:00

3/5 (火) 13:30 ~

〈出原佳代先生〉
音楽に合わせて体を動かしましょう。



3/15 (金) 13:30 ~

〈田代妃歌梨先生〉
ピアノの生演奏と楽しい歌を歌いましょう。



3/19 (火) 認知症相談会

11:00 ~ 14:00 (お問合せ)・若草地域

0742-25-2345

〈奈良市包括支援センター職員常駐〉

・東部地域

0742-81-5720

3/23 (土) 11:00 ~

「太郎と花子さん」

13:30 ~

〔田原新鮮野菜販売〕

日本民謡となつかしの唄を
三味線伴奏で皆さん一緒に
唄いましょう。



平成31年3月、平成のしめくくりの年度末を迎えました。気の引き締まる思いがいたします。登山家野口健さんの今度こそエベレスト登頂に成功したいと、いく度目かの挑戦の時の思いを伺った時の緊張感を思い出しました。

冒頭「夢を持つと苦しい。では夢を持つのをやめますか。」と。挑戦するのもしないのも怖い。けれども挑戦するのをやめた後には何も残らない。挑戦するのは怖いけれど挑戦しないというのは失敗かも知れない。

今度こそ、と臨んだエベレスト登頂は順調に進み8500mまで来た。その時今まで足元を照らしていた月に暗い雲がスーッとかからず、すべてが静かにまっ暗やみに大きく包み込まれた。残り300m行くか行かないか。

何かに挑戦する時は無理をしないといけないのでは、と自分に問いかけた。天候、体調、心の状態...、してはいけない無理もある。何より命が大事。友人と二人で登頂をめざしたが、野口さんは下山を選び、ひとりで下山した。山を降りながら自由意志で下山を判断した自分と向き合った。自分で決めて好きに生きていくはずなのに苦しいのはなぜか。自由に決断すると結果がついてきて責任をとらなければいけない。孤独である。そして、途中でまた断念したのかという世間からのプーイングにも心が痛む。しかし下山の途中、自分自身をほめた。「あんた一流だよ。」最後の一步手前でたまたま下山したが、胸はって帰ろう。成功ではないが失敗ではない。登れば成功かできなければ失敗か。何をもって成功か、失敗か、相手は自然である。自然相手に「絶対」というのは人間のおごりではないか、と思ひ、人生のすべてをかけて何が何でもという気持ちも捨てた。そして人生はいつか終わりが来る。終わりが来たころ、いろんなことに挑戦してきたなあ、49%失敗、51%成功だとうれしいなあ、野口さんは人生をトータルで考えたいとおっしゃった。

トントんと効率よく登りたいと思うかも知れないが実はコツコツと地味に、さらにコツコツと大事に前に進めるのがよい。コツ、コツ、コツを忘れて遭難したら大変だから。さらに野口さんは他人からの厳しい批判や指摘を日記に書きとめ、時々見ては「はっ、おっしゃる通りです」と頭を下げ、いろんな角度から見られる他人の言葉にヒントをいただいている。そして自分ほどこだけ心をやらわらかくなかに挑戦されています。